

1 支部活動の状況

今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年北海道苫小牧東高等学校で開催している支部総会を書面によるメール開催としました。総会議案書の内容について各会員が審査の上、報告事項及び審議事項について承認をいただき、令和3年度の活動がスタートしました。

現状では、新型コロナウイルスの影響により本格的な活動が再開できずにいますが、研究部は日常研修や令和4年度事務職員研究大会の分科会発表に向けての研究を、広報部は広報誌「たるまえ」の発刊や会員相互の緊密な連携を促すための企画立案など、いつでも活動が再開できるよう準備を整えているところです。

支部の事業計画等は次のとおりです。

【基本方針】

会員相互の緊密な連携のもとに研鑽を深め、学校事務の改善・向上を目指す。

【総務部】

- (1) 研究部及び広報部と連携し、活発な支部活動を推進する。
- (2) 本部その他関係する情報を適時周知する。

【研究部】

- (1) 学校教育事務に係る研究活動推進のため、部会を開催する。
- (2) 事務職員の資質の向上並びに研究成果の発表のため、研究会を開催する。

【広報部】

学校間・会員の相互連携及び親睦を図るため、次の事業を実施する。

- (1) 広報誌「たるまえ」の発行
- (2) レクリエーション事業（令和3年度については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、3密を伴う内容のものや懇親会の開催は自粛する。）

2 支部役員一覧

支 部 長	杉 山 貴 宏	(苫 小 牧 東 高 校)
副支部長(研究担当)	宮 川 幸 輝	(苫 小 牧 南 高 校)
副支部長(広報担当)	佐 藤 水 紀	(室 蘭 養 護 学 校)
監 事 (監 査)	岩 谷 光 展	(苫 小 牧 西 高 校)
監 事 (監 査)	齊 藤 雅 晴	(苫小牧総合経済高校)
理 事 (総務部長)	赤 倉 健 一	(苫 小 牧 東 高 校)
理 事 (総務副部長)	菊 地 文 彦	(苫 小 牧 東 高 校)
理 事 (研究部長)	山 藤 武 徳	(苫 小 牧 工 業 高 校)
理 事 (研究副部長)	吉 田 朝 里	(登 別 青 嶺 高 校)
理 事 (広報部長)	大 辻 真 平	(室 蘭 栄 高 校)
理 事 (広報副部長)	向 山 光 晴	(苫 小 牧 西 高 校)

3 年間行事

令和3年 6月 支部総会

～～以降は予定～～

未定 広報誌（第68号）発行

未定 支部研究協議会

未定 レクリエーション事業

4 学校数・会員数

高等学校	18校	54名
特別支援学校	4校	17名
中等教育学校	1校	6名
合計	23校	77名

（内訳）

高等学校 ～ 苫小牧東5名、苫小牧西3名、苫小牧南3名、苫小牧工業6名、苫小牧総合経済3名、白老東2名、穂別2名、追分2名、鶴川2名、厚真2名、室蘭栄5名、室蘭清水丘3名、室蘭東翔3名、室蘭工業4名、伊達開来3名、伊達緑丘2名、登別青嶺2名、虻田2名

特別支援学校 ～ 室蘭養護6名、室蘭聾3名、伊達高等養護5名、苫小牧支援3名

中等教育学校 ～ 登別明日6名

5 支部の特色

胆振支部は中心都市である苫小牧市、室蘭市を中心に4市7町より構成されています。気候は比較的温暖な地域が多く、降雪量も少ないため冬も過ごしやすい地域です。（特に伊達市は温暖な気候のため、別名“北の湘南”と呼ばれているほどです。）

虎杖浜（白老）や登別や洞爺湖など有名な温泉どころがたくさんあります。

このような恵まれた環境の中で、事務職員協会の活動の中心である研究部を始めとして、各部とも精力的な活動に取り組んでいます。